

深川市市民課窓口業務支援システム導入業務
プロポーザル審査結果報告書

令和4年6月29日

深川市市民課窓口業務支援システム導入業務プロポーザル審査委員会

1 選定結果

最優秀提案者（受託候補者） 株式会社北見コンピューター・ビジネス
評価点合計 337点

2 選定概要

深川市市民課窓口業務支援システム導入業務＜公募型プロポーザル実施要領＞に基づき、公募により業務委託事業者を募集し、深川市市民課窓口業務支援システム導入業務プロポーザル審査委員会による審査を行い、最優秀提案者を選定しました。

3 深川市市民課窓口業務支援システム導入業務プロポーザル審査委員会

委員長 三浦浩二（市民福祉部長）
副委員長 伊藤正志（市民福祉部市民課長）
委員 稲元勝子（市民福祉部市民課長補佐）
委員 高谷洋行（企画総務部税務課長）
委員 南茂和史（企画総務部デジタル推進室長）
以上5名で審査委員会委員を構成しました。

4 選定の経過

（1）参加表明書の提出状況

令和4年5月25日に本プロポーザルの公告を行ったところ、2者から参加表明書等が提出されました。

2者から提出された参加表明書等について、参加資格を審査した結果、参加要件を満たしていることから、提案書の提出を要請する者として選定しました。

（2）第1回審査委員会（令和4年6月20日）

第1回審査委員会では、審査委員会設置要綱の確認を行った後、本プロポーザルの実施要領等について審査しました。

（3）提案書の提出状況

提案書の提出を要請したところ、提出期限までに1者が辞退し、1者から提案書等が提出されました。

（4）第2回審査委員会（令和4年6月27日）

第2回審査委員会では、提案者が1者となったことから評価点の最低基準を設定することとし、審査委員会委員1人当たり、50点以上、合計250点以上の評価を必要としました。

そして、提案書等を提出いただいた1者を対象にプレゼンテーション及びヒアリングによる審査を実施し、提案書等について提案者から説明を受け、審査委員による質疑を行いました。

その後、各委員が「本業務に対する理解と考え方」「業務の実施体制」「企画提案の内容」等について公平かつ慎重に評価を行い、審査の評価点を集計し合計得点を出し、最優秀提案者（受託候補者）を特定しました。（委員が急遽1名欠席となったため、満点は400点、最低200点以上）

5 審査にあたって

本プロポーザルでは1者からの提案となりましたが、提案者である株式会社北見コンピューター・ビジネスは、豊富な実績を有する事業者であり、提案内容は、信頼性及び実効性が高く、深川市の事業目的達成に適した提案をいただいたと高く評価される結果となりました。

本プロポーザルにご参加いただいた事業者には、限られた期間の中で貴重な時間を費やし、質の高いご提案をいただいたことに心より感謝申し上げますとともに、今後のさらなるご活躍とご発展を祈念いたします。

深川市市民課窓口業務支援システム導入業務
プロポーザル審査委員会
委員長 三 浦 浩 二